



横浜市立峯小学校 学校だより
令和8年度 10月号 令和8年9月25日発行

峯の風

＜学校教育目標＞
未来に向けて
輝く峯の子

峯小学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/sch/es/mine>

「学校は何度でも挑戦できる場所」

校長 石渡 範子

校庭の金木犀の香りが広がり、秋の深まりとともに、子どもたちの学校生活もますます充実してきました。

前期を振り返りますと、一人ひとりが様々な場面で挑戦し、友達と関わりながら成長する姿が見られました。挑戦には、うまくいかないことや悩むこともつきものです。それでもまず一步を踏み出してみることに、友達と力を合わせてみることに、そして、うまくいかなかったときにもう一度やってみることに。その一つ一つの経験が子どもたちの確かな力になっていくのだと感じています。なりたい自分に近づくために、何度でも挑戦できる場所が学校です。

いよいよBCF（ビッググローバルフェスティバル）が近づいてきました。今年のBCFは、これまでに以上なたてわりのつながりを大切にします。応援席もたてわりグループでまとまり、学年を超えて声を掛け合いながら応援します。自分の頑張りだけでなく、仲間の頑張りにも目を向け、互いを思いやる気持ちを大切にしながら、みんなで「一致団結」してBCFを創り上げていきます。休み時間にも友達と声を掛け合い、練習や準備に励む姿が見られます。目標に向かって努力する姿、友達と相談しながらよりよいものをつくろうとする姿、学年を超えて応援し合う姿など、運動会に向かう過程そのものにも、たくさんの学びがあります。一人ひとりの挑戦と、仲間と力を合わせる姿を、是非ご覧ください。

秋は読書や学習にもじっくり取り組める季節です。読書週間などを通して様々な本に親しみ、授業では友達と考えを伝え合いながら学びを深めてほしいと思います。友達の考えを聞いたり、自分の考えを伝えたり、試行錯誤したりする日々の積み重ねが、子どもたちの確かな成長につながっています。特別な行事だけでなく、何気ない毎日の中にも、子どもたちが成長する瞬間がたくさんあります。

地域の皆様や保護者の皆様に支えていただきながら、地域と関わる活動にも取り組んでいます。人と出会い、地域を知り、新しいことを経験することは、子どもたちの世界を広げる大切な学びです。私は、こうした一つ一つの経験を、子どもたちの心にかく「学びの種」だと考えています。いつ、どこで、その種が芽を出し、花を咲かせるのかは、一人ひとり違います。だからこそ、できるだけ多くの人やもの、出来事に出会い、さまざまな経験を重ねてほしいと思っています。

後期も、子どもたちの安全を第一に考えながら、「子どもたちにとって良いことは、どんなやってみよう」という気持ちを大切に、教育活動を進めてまいります。前期にまいた種が、後期のさまざまな経験の中で芽を出し、それぞれの成長へとつながっていくことを願っています。

子どもたちが、友達とともに学び、挑戦し、時には立ち止まりながらも、また一歩前へ進んでいく。その姿を、学校・家庭・地域が一緒になって支えていければと思います。これから深まっていく秋とともに、子どもたちの成長がますます実り豊かなものとなることを願っています。後期も、どうぞよろしくお願いいたします。

来年度開催される「GREEN×EXPO 2027」については、現在、全校児童で参加する方向で計画を進めています。子どもたちにとって貴重な学びの機会となるよう準備を進めてまいります。詳細につきましては、今後改めてお知らせいたします。